

議 長 日程第5「認定第3号令和元年度松田町国民健康保険診療所事業特別会計歳入歳出決算の認定について」を議題とします。

担当課長の細部説明を求めます。

町 民 課 長 国民健康保険診療所事業特別会計につきまして説明させていただきます。

238ページの実質収支に関する調書を御覧ください。1の歳入総額は7,256万3,354円。2の歳出総額は5,645万6,822円。3、歳入歳出差引額は1,610万6,532円でございます。

次に、歳入歳出決算事項別明細書により説明させていただきます。240、241ページを御覧ください。歳入の主なものについて説明させていただきます。款の1、診療収入、項の1、外来収入は国民健康保険、社会保険、後期高齢者医療の各診療報酬、その他収入の合計になりますが、収入済額が5,701万2,468円でございます。前年度より171万8,667円の減となっております。利用者数は延べ人数として7,195人で昨年より232名増えております、3.3%増加しておりますが、国保の被保険者では1人当たりの医療費が40万4,320円で昨年度と比較して1万8,494円、4.4%減少しているため、1人当たりの医療費が少ないことによって全体として外来収入が減少したものと考えております。

次に款の2、使用料及び手数料、項の2、手数料は健康診断書の作成などの文書手数料でございます。

次の款の3、繰入金、項の1、目の1、一般会計繰入金につきましては、次の242、243ページを御覧ください。こちらは診療所会計において職員給与費1名分を支出しておりますが、その職員が寄出張所と兼務であるため、一般会計の寄出張所費から職員人件費1名分の一部を繰り入れたものでございます。

242、243ページを御覧ください。款の4、諸収入、項の1、目の1、雑入は、保険診療外となる薬を入れる容器代や要介護認定の主治医意見書作成に伴う収入でございます。項の3、受託事業収入、目の1、特定健康診査等受託料は診療所において特定健診を受けた方9名の受託料で、国民健康保険団体連合会から診療所に支払われるものでございます。

次に款の5、繰越金は平成30年度決算の余剰金を繰り越したもので、収入済額1,316万346円でございます。歳入合計欄を御覧ください。収入済額7,256万

3,354円でございます。

次の244、245ページを御覧ください。歳出でございます。款の1、総務費、項の1、施設管理費、目の1、一般管理費では職員給与費として再任用短時間勤務職員1名分の給与を、一般管理費としては山田先生の嘱託医師報酬と看護師など臨時職員4名分の賃金、また、施設の維持管理費などを、負担金補助及び交付金では医師派遣負担金として足柄上病院の医師派遣に対する負担金を支出しております。

次の246、247ページを御覧ください。目の2、団体負担金の支出、団体負担金は医師会負担金などでございます。

款の2、項の1、医療費、支出済額1,957万2,509円、不用額1,187万6,491円。不用額の主なものは医薬品代の1,043万9,368円でございます。目の1、医療用機械器具費では事業用備品としてレントゲン画像読み取り装置と薬の分包機などを購入いたしました。今まで、レントゲンフィルムを現像し、背面からランプを当てて画像を診断していましたが、フィルムは使用せず画像をデータで保管し、診察室のモニターで画像診断できるレントゲン画像読み取り装置を導入したものでございます。目の3、医薬品衛生材料費1,572万632円でございます。これは、医薬品の処方などの医療行為に伴うもので、支出の主なものは医薬品代でございます。診療所の利用者数は延べ人数が7,195人で昨年度と比較して年間232人増加しておりますが、国保の被保険者では1人当たりの医療費が40万4,340円で昨年度と比較して1万8,494円減少しているため、患者数は増えましたが全体としては医薬品代がかからず、不用額が高額になったと考えております。

次の248、249ページを御覧ください。款の4、項の1、目の1、予備費につきまして充用はございませんでした。

歳出合計欄を御覧ください。歳出済額6,545万6,822円でございます。

説明は以上でございます。御審議のほど、よろしくお願いいたします。

議 長 担当課長の細部説明が終わりました。これより質疑に入ります。ございませんか。

(「なし」の声あり)

質疑なしと認めます。討論に入ります。

(「省略」の声あり)

討論省略とのお声ですが、討論を省略して採決を行って御異議ございませんか。

(「異議なし」の声多数)

異議なしと認めます。討論を省略し採決を行います。認定第3号令和元年度松田町国民健康保険診療所事業特別会計歳入歳出決算の認定については原案のとおり認定することに賛成の方の起立を求めます。

起立全員であります。よって、本案は原案のとおり認定されました。